



USB スタンドアロン型サイネージ

操作マニュアル

対応機種：NC-A24D-24D-26

Ver.2026/01

使用上のご注意

- 本製品は、ストレージデバイス (USB メモリや SD カードなど) のルートディレクトリにあるファイルを自動再生します。サブディレクトリ (フォルダ) 内のファイルを再生する場合は、リモコンで選択して再生する必要があります。
- 本製品は、数字およびアルファベット順によるファイル名の並べ替えには対応していますが、漢字やひらがな等のファイル名による並べ替えには対応していません。並べ替えの優先順位は、数字、その次にアルファベットの順となります (数字 : 0~9、アルファベット : 大文字 A~Z から 小文字 a~z の順)。
- 日本語等のファイル名で順番通りに再生したい場合は、ファイル保存時にファイル名の先頭に数字やアルファベットを追加して並べ替えを行ってください。(例 : 「100 ファイル名.avi」、「A ファイル名.mpg」など)。

USB メモリフォーマット	FAT32	
対応動画フォーマット	RM / RMVB / AVI / MPG / MPEG / FLV / VOB / MP4 / MKV (Max 1920X1080 25MBps)	
対応画像フォーマット	JPEG、PNG	
対応音声フォーマット	MP3	
動画デコード対応	最大解像度	1920 X 1080 @60Hz
	最大色深度	24bit
	最大フレームレート	30fps
	最大ビットレート	USB2.0 device: 20Mbit/sec
音声デコード対応	サンプリングレート	30kHz、44.1kHz、48kHz、96kHz
	ビットレート	32kbps ~ 448kbps

リモコンの各部名称と使い方

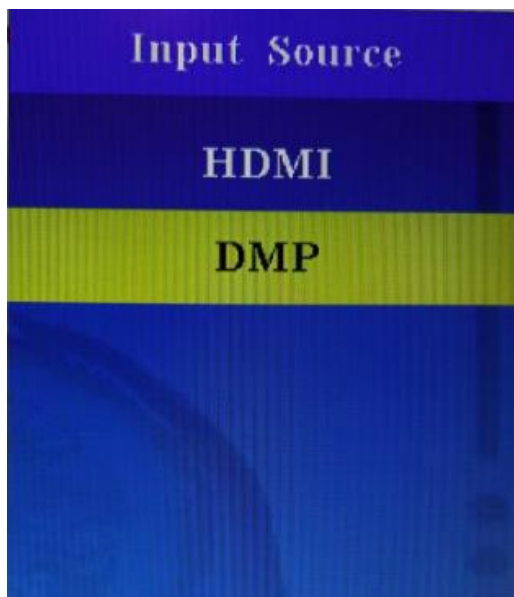


	ミュート		早戻し
	入力切替：HDMP/DMP (USB)		早送り
	電源		前へ
	再生モード切替: 画像 / 音楽 / 動画		次へ
	再生/一時停止		決定
	戻る/終了		方向キー
	設定		カレンダー/再生コントロール
	音量 +/-		

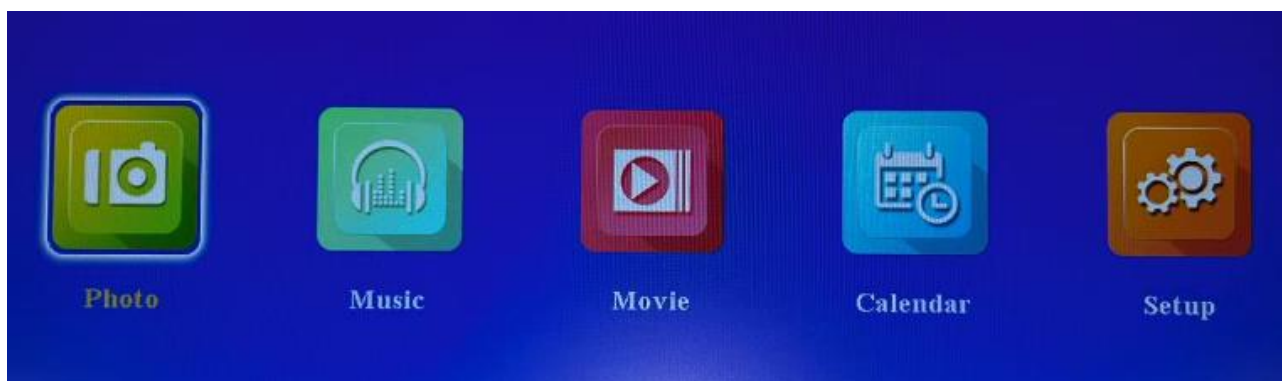
製品インターフェース：HDMI / SD カード / USB / LINE Out / 電源スイッチ/ DC 電源入力



リモコンの入力切替ボタンを押すと、入力ソースを HDMI または DMP (USB または SD カード) から選択できます。



OSD メニューの説明



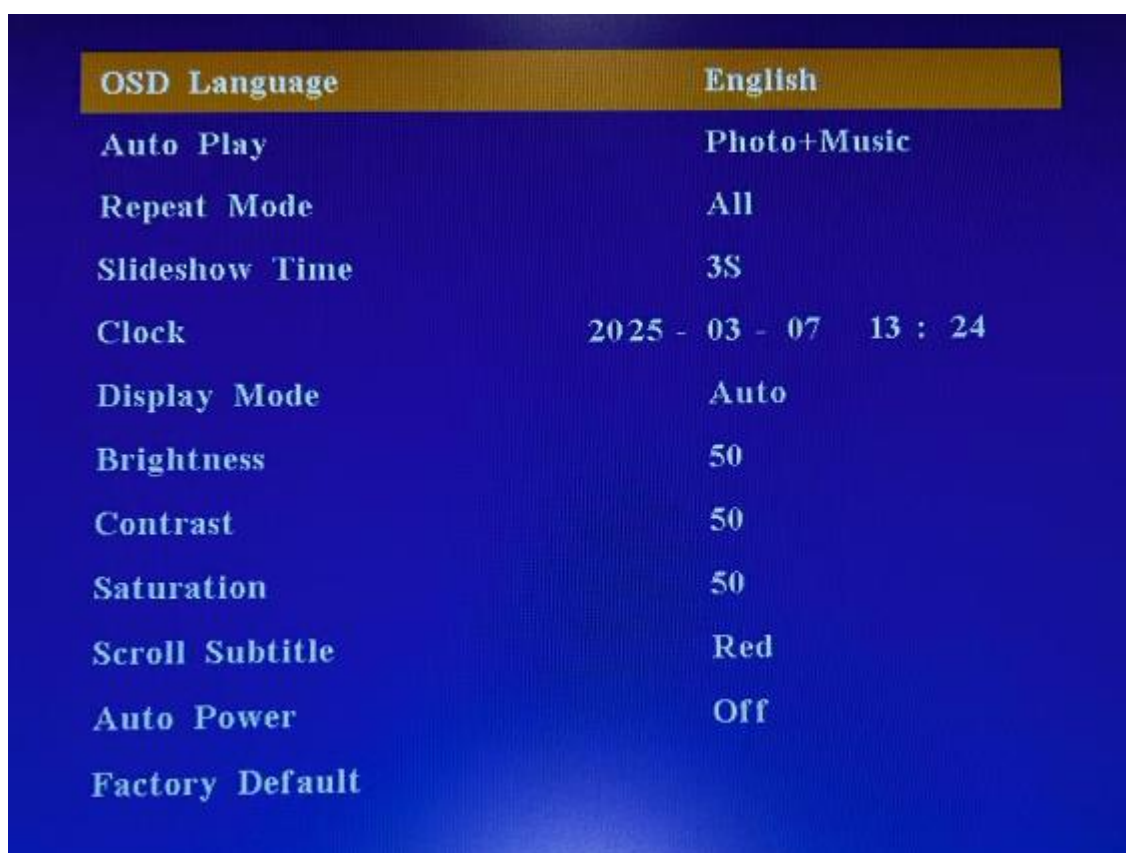
- 【Photo】、【Music】、【Movie】のいずれかを選択: 入力ソース (USB または SD カード) を選択します。



- 【Calendar】を選択: カレンダーを表示します。



- 【Setup】を選択: 設定メニューを表示します。



OSD Language	表示言語の設定
Auto Play	自動再生モード : Off / Photo+Music / Photo / Music / Movie
Repeat Mode	リピートモード: Off / Random / One / All
Slideshow Time	スライドショー切替間隔: 3S / 5S / 10S / 30S / 60S
Clock	時計設定: 年-月-日 時:分
Display Mode	表示モード: Auto / Fit / Panorama
Brightness	輝度: 0 ~ 100
Contrast	コントラスト: 0 ~ 100
Saturation	彩度: 0 ~ 100
Scroll Subtitle	スクロール字幕: Off / Red / Blue / Green / Black / White
Auto Power	自動電源オン/オフ設定: 自動起動・シャットダウンの設定

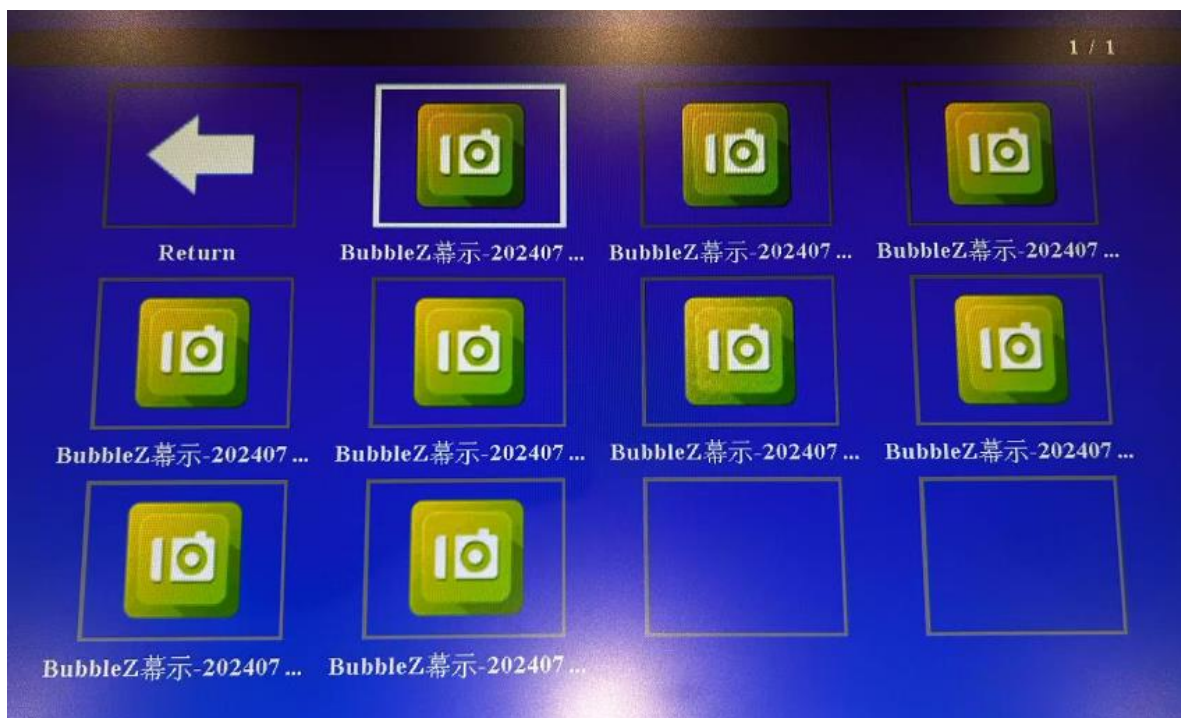
再生中に  ボタンを押すと、再生コントロールメニューが表示されます。

ここから「一時停止 / 前へ / 次へ / 停止 / 音楽 / プレイリスト / 詳細情報 / 左へ 90 度回転 / 右へ 90 度回転 / 拡大 / 縮小」の操作が可能です。



ご注意: 回転および縮尺の変更は、現在の画像をプレビューする際のみ有効です。スライドショー時には、画像の向きやサイズは変更されません。

再生中に  ボタンを押すと、ファイルディレクトリを開くことができます。

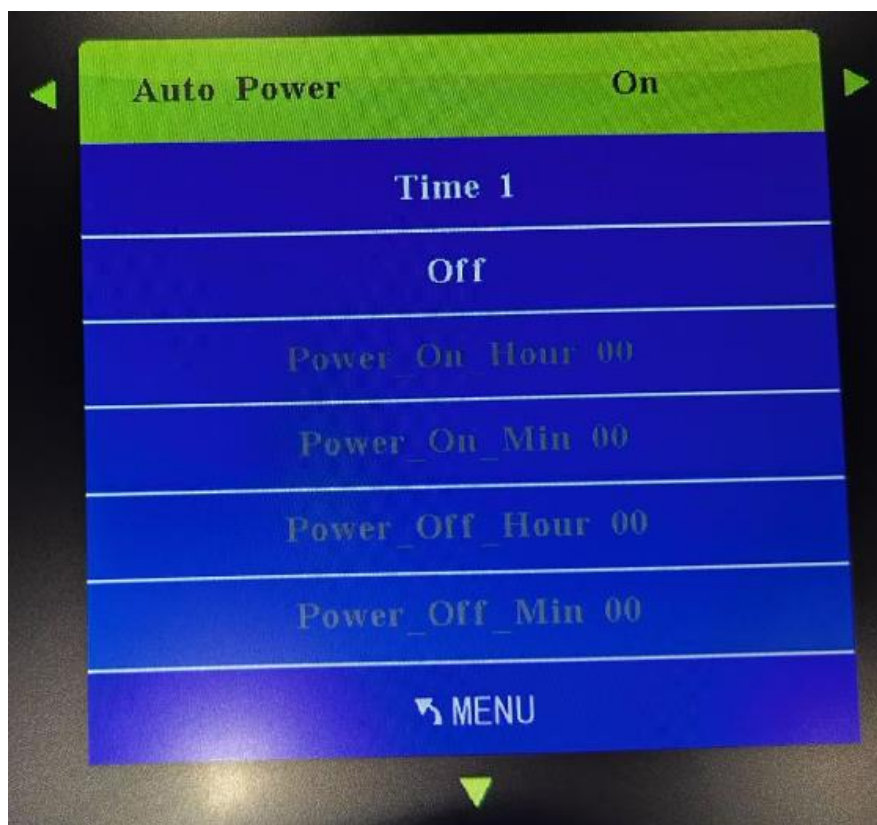


ご注意: 任意の画像を選択し Enter キーを押すと、再生が開始されディレクトリ画面から退出します。

自動電源オン/オフ設定

リモコンの【Setup】を押してメニューに入り、【Auto Power】を選択して「On」に設定すると、この機能が有効になります。

電源オン/オフの時間をそれぞれ3パターン（Time1～Time3）保存できます。



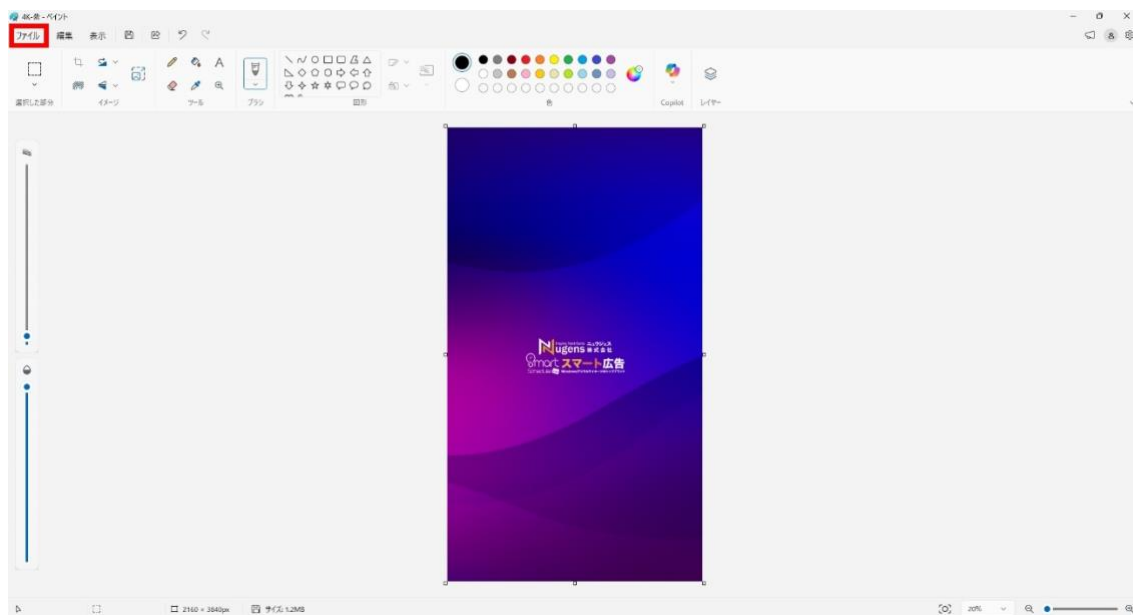
ご注意: 本機能を使用する前に、必ず【Clock】で現在時刻を正しく設定してください。

縦型表示用画像の作成方法

一般的な画像編集には、Windows 標準の「ペイント」アプリをご利用いただけます。Adobe Photoshop などの専門的な画像編集ソフトを使って作成することも可能です。

Step 1. 画像の読み込み

※こちらでは「ペイント」を使用した手順をご案内。ペイントを開き、編集したい画像を読み込み。



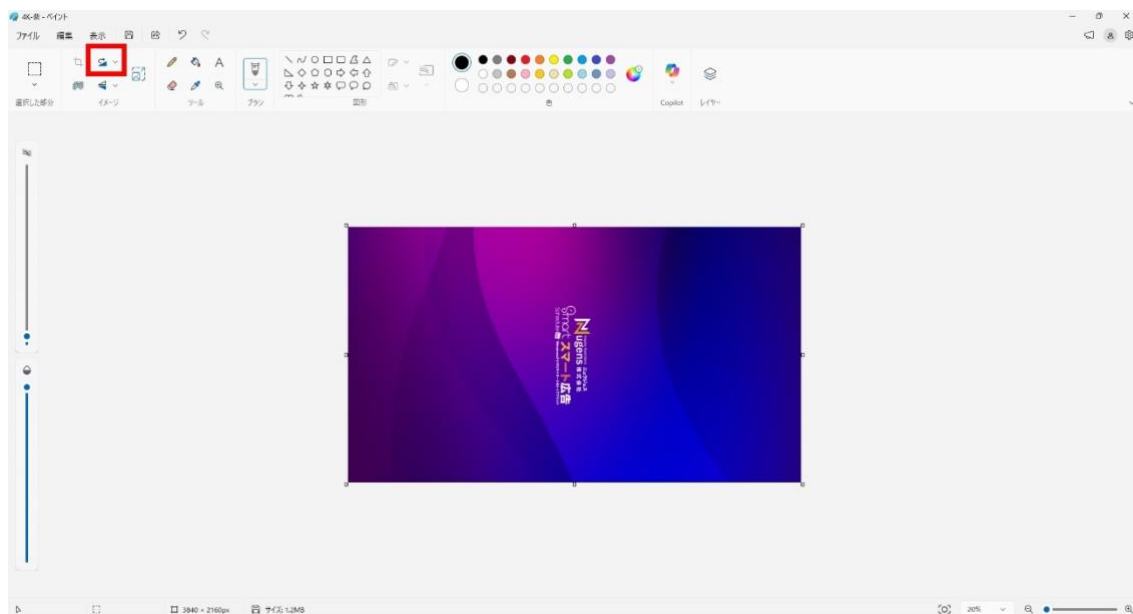
Step 2. 画像を回転させて保存

画面上部ツールバーの「回転」機能を使用し、画像を左または右に 90 度回転。

※キャンバスサイズは、幅 1920px × 高さ 540px に設定。

設定が完了したら、画像を USB メモリに保存。

これを使用して再生することで、正しい縦向きで表示されます。



縦型表示用動画の作成方法

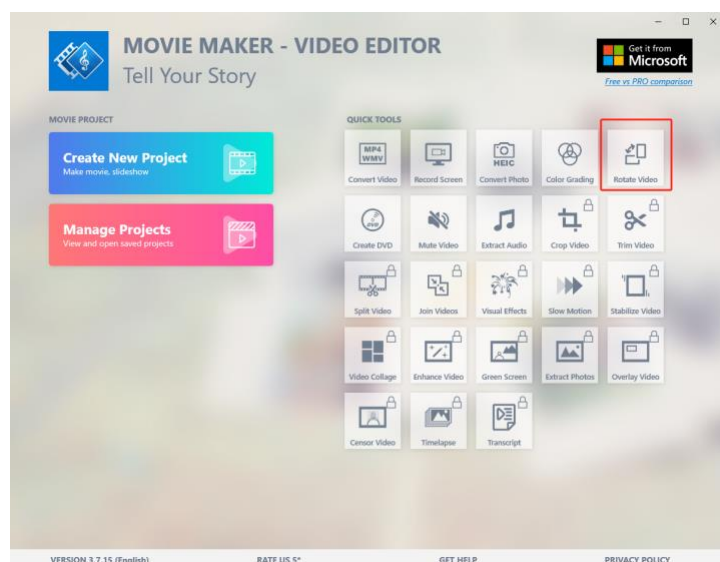
一般のユーザーは、Windows 向けの「MOVIE MAKER」などのソフトを使用して動画を編集できます。プロのデザイナーの方は、Adobe Premiere Pro、Sony VEGAS などの専門的な動画編集ソフトをご利用いただけます。

ご注意: 撮影時の縦長動画は、ディスプレイ側で自動的に縦向きに回転して表示されることはありません。正しく表示させるには、必ず事前に編集ソフトで回転処理を行う必要があります。

本例では「MOVIE MAKER」を使用します。こちらの URL

(<https://apps.microsoft.com/detail/9mvfq4lmz6c9?hl=ja-JP&gl=TW>) からソフトをダウンロードしてご利用いただけます。

Step1. ソフトを起動し、【Rotate Video】を選択します。



Step2. 動画を左または右に 90 度回転させて保存します。設定完了後、動画を USB メモリに保存して再生すると、正しい縦置き方向で表示されます。

